

本の部屋から

図書館だより 第43号

発行日 平成27年7月3日

発行 下館二高図書委員会



図書委員あいさつ

長かった梅雨もようやく明け、猛暑の季節となりますが、お元気でいらっしゃいますか。
新校舎での生活が始まりましたが、新しい環境での生活にはもう慣れましたか？
引っ越しが終わり、教室棟と特別棟が渡り廊下で繋がったことによって、図書室が近くなったので是非立ち寄ってみてください。
これから暑さが本格化しますので、体調管理を十分になさってください。

図書委員会書記 2年6組 結束 汐織
根木 彩花

7月7日は七夕の日です！！

そこで、七夕についての雑学を紹介したいと思います。

- 1、織姫と彦星の遠距離恋愛の距離は、約 140 兆キロメートル！
- 2、7月7日の夜が晴れだったのは、過去 20 年で 4 回だけ
- 3、七夕の願い事、元々は「字が上手くなるように」



図書室の七夕行事

7月1日～10日まで図書室に笹の葉と短冊が飾ってあります。願い事を書いてみませんか？
内容に応じて景品を用意しています！

こんな本も！

- ・絵師100人・ミッケ！
- ・聲の形・火花（予約受付中）
- ・文豪ストレイドッグス



オススメ！



『キケン』有川 浩

大学に進学した本山は、あることから「機械制御研究部」に入部する。そこには個性豊かな先輩たちがいて、ロボットでも研究するのかと思いきや、学校で爆発を起こしたり、近所の公園で爆発を起こしたり、学園祭の模擬店に全力を注いだりする人達で、ハチャメチャだけれどすっごく楽しそう！スピード感があり、とても読みやすい一冊です。

『神様のカルテ』夏川草介

主人公の栗原一止（29歳の内科医）が、大学病院では診てもらえないような「死を前にした患者のために働くのか」、「大学で最先端の医療を学ぶべきか」迷っていました。そんな時に心優しい安曇さんが一止の背中を押してくれ、決断をしていくという話です。この本はとても心を温めてくれます。



『アルジャーノンに花束を』 ダニエル・キイス

主人公のチャーリー(知的障害で小さな子供の心を持っている)が、ある日、脳の手術を受けて一時的に頭が良くなったが、再び元の状態に戻ってしまう話です。最近ドラマでも放送されていましたが、内容や結末はこの本の話とは少し異なります。ぜひ読んでみてください！

『ギフト』 日明恩(たちもりめぐみ)

レンタルビデオ屋で働く須賀原は、ある日ホラー映画コーナーで、こぼれおちる涙を拭おうともせず立ち尽くしている少年を発見する。なぜ少年は涙を流しているのか、それも毎日……。ホラーとミステリーが楽しめる一冊！でもそれだけじゃなく読み終わった後には心が洗われたかのようにすっきりする本です！



本の借り方の確認

- 1、カードケースの中から自分のカードを取り出す。
- 2、借りる本の題名、日付2カ所などを書き本とカードをカウンターに提出。
- 3、カードが戻ってきたらカードケースに戻す。
- 4、(返却＝2週間後)
昼休み・放課後にカウンターの図書委員に返却する。
*委員が居なかったらカウンターの中へ本を置いてください。



****図書室から****

7月は七夕があるので、図書室前に七夕に関連した本を展示しました。日本の暦や天の川、星に関する本が置いてあります。ぜひ手に取って遠い星々に思いを馳せてみてください。

新着本も入りました。たくさんの方のご利用をお待ちしています。